

平成29年度 第2回 枚方市バリアフリー推進協議会

「道路特定事業計画について」「樟葉駅および周辺地区の現地調査」議事録

日時：平成30年3月1日（木）午後1時00分～午後2時30分

場所：枚方市役所別館4階 第3・4委員会室

1. 道路特定事業計画について

- ・道路特定事業計画についての説明

【道路特定事業計画について主な意見等】

（委員）歩道が無い所は白線を付けたり、側溝に蓋をしたり、グレーチングの溝の穴を小さくするという事だが、全盲の方が歩道の無い場所を歩くのは非常に困難だ。白線が少し盛り上がっていると、それが点字ブロックの代わりをするという事がある。そこでなにか出来る事はないか？

（アド）技術的な話になるが、白線を少し厚めに引いて、それで視覚障害者の方の誘導が可能かという点で、事務局の方でなにか考えがあるか？

（事）白線自体は塗料を上から塗るので、多少の凹凸ができる。補修によってはリブ式といって舗装面に凸凹が付いて、車が載ると音が鳴る様な物もある。そういった対策も含めて、現状に合わせて検討できればと考えている。

（委員）何か事例はあるか？

（アド）なかなか難しい問題で、白線に突起を少し付ける取組みはあるがこれが本当に安全に歩けるかと言うと、人それぞれという面があり積極的に導入しようという所まで行かない。設置者もこれを入れて大丈夫と言いつらい面がある。実験的には聞いた事はあるが実際の導入例は聞いた事が無い。

（アド）経路上で歩道や点字ブロックが途切れ、その先が白線になっている状況について、このような部分的な整備は利用しづらく、歩道や点字ブロックが誘導先までつながっていないなら、整備は必要ないと考えるか？白線しか無いがそれが分かるように明示されていれば大丈夫か？視覚障害者の方はどの様に思うのか？

（委員）歩行訓練をした時に点字が途切れている状況は体験したが、途切れているとやはりそこから判りづらくなる。しかし、白線は少し盛り上がっているのので、白線が引いてある近所の駐車場へ入ってしまうことはない。白線があれば少し誘導の効果があるのではないか。

(委員) 歩行訓練は家から会社まで等通常使う場所の訓練が多く、急に違う場所に行った時の訓練はしない。点字が突然無くなった時に「この先歩道が無い」という印がその時に頭に浮かぶか疑問であり、今すぐどちらが良いかは答えられない。

(アド) たとえば、牧野駅・津田駅の周辺では歩道が途切れており、現状は点字ブロックが目的地には繋がらない状況だが、これについてはどうか？勿論、繋がっているのが一番良いが、歩道設置が困難な箇所がある場合はどのような対策が必要と考えるのか？

(委員) 歩道には点字ブロック、歩道が設置できない道路は白線という事だが、歩道の設置ができない部分に点字ブロックを設置するという考え方は難しいか？他の人に危険があるのか？

(アド) 道路の点字ブロックについては、事例はある。通常の規格の半分の大きさで、線が2本だけのパターンで歩道の無い所に引いている事例がある。

(委員) 白線よりは点字ブロックがあれば、歩道が突然無くなるよりは良いかと思う。白線にするより細い点字ブロックでつなぐ方が良いと思う。

(アド) 歩道がない道路上の点字ブロックについては、この辺りでは事例も少なく、JIS規格もない。半分の大きさしか無いので各自治体で検証して、現況などから使えるような場所であれば事務局の方でも今後検討していただきたい。

(委員) 御殿山駅から生涯学習センターに向かう道の勾配が急で歩道もない。途中の民家に、植木鉢とか色々と物を置いていて、歩道が狭くなる様な状況があると聞いているがどう考えているか？また勾配を緩やかにする方法はあるか？

(事) 道路の縦断勾配については、現況地形や隣接する民地等との接続の問題があり、改良することは、現実では難しいと考える。道路上に植木鉢等が置かれている件については、道路上に支障物を置くことは禁止されているため、行政として注意喚起をしていく。また、縦断勾配は抜本的に変えるのは厳しいが、御殿山に関しては、都市計画道路の計画があり、都市計画道路を整備できれば、歩道幅員や横断勾配などの部分はバリアフリー化ができると考えている。

(委員) 民家の前にある側溝は民家の土地なのか？行政の物なのか？側溝に置いてある植木鉢は行政が撤去させることが出来るのか？

(事) 道路によって民地内側溝と道路の側溝がある。道路側の施設であれば、植木鉢の撤去や目が細かい蓋に改良するなどの対策を講じていくことができる。

(アド)道に植木鉢等を置くことは住民意識に関わるので、道路管理者の指導という面と、心のバリアフリーの地域住民への普及計画が必要だ。まちには色々な人が住んでいて、目の悪い方も道を歩いている時に家の前に花壇等を置くとぶつかる事がある、という事を広く知ってもらい啓発していく事が必要だ。バリアフリー基本構想の中で心のバリアフリーは非常に重要なので、啓発活動と一緒にやって戴きたい。

(アド) 御殿山駅の計画で、教育文化センターまでの点字ブロック設置や宮之阪駅の計画で、図書館やイズミヤ前の歩道に点字ブロック設置の計画としているが、建物側の入口との連携はどうなっているか？

(事) 教育文化センターや図書館分室までの接続部については、道路と施設それぞれの点字ブロックを繋げていくよう管理者と事前に協議しながら進めていく。また、宮之阪駅のイズミヤ前には道路の方へ延びる点字が既に設置されているので、それにつながるような点字ブロックの設置を考えている。また、民地まで影響する場合は、工事の際に施設管理者と協議しながら進めていく。

【その他の意見等】

(委員) サンプラザの消費生活センターで、2台あるエレベーターの前で待っていた。その内、一台にはプラスチックプレートで車椅子の方優先と掲げてあるが、4、5人の人が先に乗ってしまい、こちらは次のエレベーターを待つという事があり寂しく感じた。この様な出来事をどの様に話をしたら広く伝わるのかと考えるので、良い案があったらお願いしたい。

(アド) 国の方でバリアフリー法の一部改正を検討していて、その中に心のバリアフリーを重視して位置付けるという文言が書かれていたかと思う。私が見た心のバリアフリーに関する啓発や教育プログラムでは、エレベーター等は車椅子の人が優先であると明確に書かれていた。建物に入るのに車椅子の方はエレベーターしか使えない。一般の健常者は使おうと思えば階段を使える。では、どちらが優先なのか？という事例を紹介するビデオや教材がある。そのような研修をもっと普及させようと国は推進しているので、枚方市としてもこの取り組みを積極的に進めて戴きたい。

(事) 行政でも啓発活動に取り組んでいきたい。

3. 樟葉駅および周辺地区の現地調査について

- ・ 樟葉駅および周辺地区の現地調査についての説明

【現地調査について主な意見等】

(委員) トイレの音声案内が課題となっているが、今後どのように対応されるのか。

(委員) 現時点で、対応の予定はないが、指摘の内容を各担当部署へ伝えておく。

(委員) 点字ブロックよりも音声案内があれば判りやすいと言われている。まちで点字ブロックが沢山あっても判りづらい事もある。これからは音声を大事に考えて欲しい。枚方市駅の東出入口に「ここは東改札口です」と音声が付いた。ラポールひらかたに行く時に東口を使うが時間帯によって音声が鳴っている時と鳴っていない時がある。こういう事は津田駅でも起こる事で、常には鳴っていない様だがどうしてなのか。ぜひ確かめてもらい、判れば教えて欲しいし、改良出来るのであれば改良して欲しい。

(委員) 現在、駅には色々な放送システムを常備している。列車ダイヤの乱れや非常事態がある場合は、そちらを優先する仕様だったりする。指摘の音声途切れてしまう時間帯があるのか担当部署に確認して後日報告する。

(確認内容) ⇒枚方市駅東改札口の音声案内は、常時鳴動するようにしている。

(委員) 現地調査の時にヘルプカードを見せて、どこかに提示して欲しいとお願いした。大阪の地下鉄は目に触れる所に大きく書いたヘルプカードを掲げている。枚方市内でもこういう事を考えていただけないか？電車に乗ると、体の不自由な人は助けて下さい、視覚障害者の方は係員に申し付け下さいと今でも放送している。最近ではスマートホンホーム上でなるべく使わないで下さい、転落の恐れや、電車との接触もある事なども車内放送でよく言っている。本当にありがたいので引き続きお願いしたい。

(委員) 国も決めたはずだし大阪府も枚方市もやる方向と聞いている。知らない方に啓発していかないと広がらないのでお願いしたい。

(委員) 一般のお客様への声かけに関する協力依頼の車内放送は継続して案内していく。

(アド) 音声についてはガイドラインがあり、視覚障害者の人にとって、音声は非常に重要な情報である。その重要な音声が途切れたり聞こえなかったりする事は、今まであったものが突然無くなる事になる。この状況は、かなり混乱する事になるのでしっかり確認をお願いしたい。

【現地調査についてその他の意見】

(委員) 生涯学習センターのエレベーターは音声はまだ付いてなかった。最近新しくなった様だが、更新の時は音声を付けるという事になっていたと思う。しかし行った時には音声案内がなかった。障害者の方は困ると思うので調べて欲しい。

(事) 今日は管理者が来ていないので、事務局の方から伝えてその後の対応は報告する。

(委員) 枚方市楠葉生涯学習センターの中のエレベーターは電動車椅子では入れないのか？電動車椅子を使って入ろうとしたが、「困ります」と言われ入れなかった。この辺りをもう一度確認して欲しい。

(アド) 管理者と調整して回答をお願いしたい。

(委員) 総合体育館のオストメイトを使おうとしたら水が出なかった。止水栓を職員と確認したら誰かがマイナスドライバーで止めた様子だった。押す・押さないのボタンもあり、初めの栓の状況によっては、急にこれを開けたら水が吹き出て濡れてしまう事もある。使い方が一定化されてないと困ることが多い。

(アド) 総合体育館の件も事務局の方で確認をお願いしたい。先程の生涯学習センターでのオストメイトの使い勝手の話や、新しく改修したエレベーターの音声の話など、利用者が本当に使い易い物かどうか設置者が判らないまま導入してしまう事例が多く見られる。設置前に本当にこの改修で良いのか事前に意見を聴取する事が大事である。枚方市はこの委員会を持っているので、当事者に聞ける仕組みの構築を図って貰いたい。

※ (委員) : 当事者・管理者・事業者等

(アド) : アドバイザー (学識経験者)

(京阪) : 京阪電車

(事) : 事務局